



広報 たちかわ

【今号の主な内容】

- 2面 あなたの声を市政に反映
- 3面 介護保険料納入通知書・決定通知書を郵送
- 4面 国民健康保険料・後期高齢者医療保険料納入通知書を郵送
- 5面 立川まつり国営昭和記念公園花火大会
- 6・7面 第4次長期総合計画のもと、各個別計画を策定
- 8・9面 健康/子ども・子育て/市民伝言板
- 10・11面 講座/シニア/催し
- 12面 戦後70周年事業

7.10

平成27年(2015年)
月2回(10日・25日)発行

ホームページ ● <http://www.city.tachikawa.lg.jp/>
 ツイッター (@tachikawa_tokyo) ● https://twitter.com/tachikawa_tokyo
 動画チャンネル (YouTube) ● <https://www.youtube.com/user/TokyoTachikawa>

市民と市政のつながりを“わ”で表しています

発行/立川市 編集/総合政策部広報課
 立川市役所 〒190-8666 立川市泉町1156-9
 Tel 042(523)2111(代表) Fax 042(521)2653

伝染性紅斑(リンゴ病)が6歳以下の小児を中心に流行しています。手洗い、うがい、咳エチケットで予防対策を健康推進課(527)3272



健康管理をしていますか

市はあなたを応援します

市は、市民の方の健康管理を手助けするため、各種がん検診、B型・C型肝炎ウイルス検査、風しんの抗体検査・予防接種等を行っています。この健康事業の充実を図るため、10月から新たに胃がんリスク検査事業を始めます。健康推進課 ☎(527)3272

胃がんリスク検査事業が始まる

胃がんにはピロリ菌感染が深くかかっているとわれ、胃粘膜の萎縮が進むほど、胃がんが発生しやすくなります。この検査は採血によって胃の健康度を判定するもので、胃がんを発見するための検査ではありません。

10月から
胃がんリスク検査
50歳～54歳の
市民の方

くわしくは「広報たちかわ」
9月10日号でお知らせします。

✓ 各種がん検診

市は胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がんの検診を行っています。

くわしくは8面へ

✓ B型・C型肝炎ウイルス検査

このウイルスは血液を介して感染します。感染しても自覚症状のない場合が多く、早期に適切な治療が必要になります。

✓ 風しんの抗体検査・予防接種

風しんは、免疫のない女性が妊娠中(特に妊娠初期)に感染すると、胎児が先天性風しん症候群(難聴、心疾患、白内障などの障害)となる恐れがあります。

かたらい夢みらい

人の健康は為すがままでは得られない。これに気付かされたのは25年前でした。あるとき、1階から2階の会議室へ着くと呼吸が荒くなり、しばらく治りませんでした。周囲から怪訝な視線が集まり、大変恥ずかしい思いをしたのが体質改善の始まりです。今では朝5時に起床し、4キロの速歩、腕立て伏せに始まる12種類のエクササイズなど約1時間の運動を雨の日以外は欠かさずに行っています。むろんヘビースモーカーとはお別れです。また、年に一度の間ドックは30年来受診しており、主治医の先生から合格をもらっています。

市は各種がん検診をはじめとするさまざまな健診や予防接種等の事業を行っており、今年度から胃がんリスク検査を始めます。健康管理は自己管理から。これらの事業を利用して、ぜひ皆さんも実践してください。

また、熱中症対策として7月から9月まで、公共施設や民間店舗など91か所に「立川ひと涼みスポット」を開設します。炎暑の夏、無理をせずにお近くのスポットで休んでください。さわやかな水色のポスターが目印です。

立川市長 清水 庄平